

どーぞ、うまくと
出来たでしよ！



「2/22 ぺこもち作り(奥戸保育所)」

あま

2006

3

平成18年

NO. 455

大間町集中改革プラン策定

総務省は、「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」（平成17年3月29日）を示し、全国の地方自治体に対して、一層の行財政改革の推進を図るため、行政改革大綱の見直し及び集中改革プランの策定・公表をするよう求めています。

これを受け、町では平成17年3月に改定しました大間町行政改革大綱を基に、平成18年2月、大間町集中改革プランを策定しましたので、その概要をお知らせします。

なお、詳細については大間町役場ホームページ(<http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>)に掲載しておりますのでご覧ください。

大間町集中改革プラン

I 事務事業の再編・整理、廃止・統合

1. 事務事業の再編整理等の目標

(平成17年度～平成21年度までの5年間における再編、整理等の目標)

実施事項等	目標年度				
	17	18	19	20	21
使用料・手数料の見直し					
斎場使用料の改定	○				
保育所保育料の見直し			○		
幼稚園保育料の見直し					○
証明手数料の改定	○				
議会・各種委員会等の見直し					
議員定数の削減（16人→10人）			○		
農業委員定数の削減（12人→8人）	○				
消防委員会の廃止	○				
議員期末手当の5%削減	○				
特別職・一般職員給与等の削減					
特別職職員期末手当の5%削減	○				
一般職職員期末手当の4～5%削減	○				
特殊勤務手当の廃止	○ →				
管理職手当の50%削減		○			
定年退職時特別昇給の廃止	○				
補助金・負担金等の見直し					
町税納期前納付報奨金の削減	○				
納税貯蓄組合事務費補助金の削減	○				
下北郡法令外負担金の削減	○				
敬老年金の廃止	○				
事務事業の見直し					
はまなす駅伝大会開催経費の見直し	○				
組織の統廃合					
保育所の統合				○	

Ⅱ 民間委託等の推進（指定管理者制度の活用を含む）

平成17～21年度までの5年間の取組目標

①公の施設についての取組目標

取組み内容（目標内容）	対象施設数	取組施設数	目標年度				
			17	18	19	20	21
レクリエーション・スポーツ施設について指定管理者制度の導入を平成21年度までに検討 施設名 大間町海峡保養センター	2	1					○
産業振興施設について業務委託を継続 施設名 大間町総合開発センター他3施設	4	4	○				
基盤施設について業務委託を継続 施設名 大間町浄化センター他1施設	13	2	○				
文教施設について施設統合実施 施設名 下手浜及び奥戸保育所	10	2				○	
医療・社会福祉施設について指定管理者制度の導入を平成18年度に検討 施設名 特別養護老人ホーム くろまつ	3	1		○			
医療・社会福祉施設について指定管理者制度の導入を平成21年度までに検討 施設名 大間温泉養老センター	3	1					○

②公の施設以外の施設についての目標

取組み内容（目標内容）	対象施設数	取組施設数	目標年度				
			17	18	19	20	21
全部委託実施済み施設についてはそのまま継続 施設名 奥戸牧場	1	1	○				
一部委託実施済み施設については施設の無料貸付けを継続 施設名 シスライトクリーンハウス（花卉栽培施設）	6	1	○				
一部委託実施済み施設についてはそのまま業務委託を継続 施設名 大間町役場庁舎他4施設	6	5	○				
全部直営施設についてはそのまま継続 施設名 大間町役場車庫他2施設	4	3	○				

③その他の事務について

取組み内容（目標内容）		目標年度				
取組	事務業務名	17	18	19	20	21
全部業務委託を継続	本庁舎清掃・本庁舎夜間警備・し尿処理・ホームヘルパー派遣・在宅配食サービス	○				
一部業務委託を継続	情報処理及び庁内情報システム維持	○				
全部直営を継続	案内及び受付・電話交換・公用車運転・一般ごみ収集・学校用務員事務・水道メーター検針・道路維持補修及び清掃等・ホームページ作成及び運営・調査及び集計・総務関係事務（給与・旅費・福利厚生等）	○				

Ⅲ 定員管理の適正化関係

1 平成17・4・1～平成22・4・1までの定員管理の数値目標

(1) 数値目標の基本的な考え方

平成17年4月1日現在の職員数は、一般行政部門で74名である。これは第8次定員モデルの試算値71名と比較すると3名(4・05%)の超過である。今後、地方分権に伴う事務委譲や増加する行政需要には、効率化を推進し定員を縮減するものとし、増員の抑制に努め、定員モデル試算値71名を下回る70名と目標を定めるものである。

(2) 数値目標の設定の仕方

平成17・4・1～平成22・4・1の5カ年で一般行政部門職員を70名とし4名(△5・4%)の減員とする。また、教育部門職員においても13名とし1名(△7・1%)減員とし、普通会計で5名(△5・7%)減員し83名とする。全体では、5名(△5・0%)減員し、95名とするものである。

なお、各年度の部門別増減数は次のとおりである。(各年度4月1日)

区 分 部 門	H17	職 員 増 減 数										増 減 計 累 率 (%)
		増 減	H18	増 減	H19	増 減	H20	増 減	H21	増 減	H22	
一般行政部門	74	0	74	0	74	△1	73	△4	69	1	70	△4 (△5.4%)
教 育 部 門	14	0	14	0	14	0	14	△1	13	0	13	△1 (△7.1%)
普 通 会 計 計	88	0	88	0	88	△1	87	△5	82	1	83	△5 (△5.7%)
公 営 企 業 等	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0 (0.0%)
総 合 計	100	0	100	0	100	△1	99	△5	94	1	95	△5 (△5.0%)

(3) 採用者・退職者の見込み

平成17・4・1～平成22・4・1の5カ年の総職員の採用者及び退職者の見込みは次の

区 分 内 訳	(18-17年)	(19-18年)	(20-19年)	(21-20年)	(22-21年)	増 減 計 累 計
定年退職者	0	△2	△3	△7	0	△12
採用予定者	0	2	2	2	1	7
増 減 員 計	0	0	△1	△5	1	△5

とおりである。

2 平成11・4・1～平成16・4・1までの純減実績

(1) 過去の純減実績の内容

過去5カ年の総計では△18名の減員とな
っているものである。

区 分 内 訳	H11	(12-11年)		(13-12年)		(14-13年)		(15-14年)		(16-15年)		増 減 累 計
		H12	増減	H13	増減	H14	増減	H15	増減	H16	増減	
一般行政部門	90	89	△1	86	△3	83	△3	80	△3	76	△4	△14 (△15.6%)
教 育 部 門	20	20	0	20	0	19	△1	16	△3	15	△1	△5 (△25.0%)
普通会計計	110	109	△1	106	△3	102	△4	96	△6	91	△5	△19 (△17.3%)
公 営 企 業 等	11	10	△1	12	2	13	1	13	0	12	△1	1 (9.1%)
総 合 計	121	119	△2	118	△1	115	△3	109	△6	103	△6	△18 (△14.9%)

3 定員適正化計画の見直し状況

(1) 見直しの経緯、内容等

現在の定員適正化計画では、平成11年度（平成16年度までの5カ年で、総職員数を121名から117名の△4名（△3.3%）減員の計画であったが、実績として△18名の減員と目標を大幅に上回ったものである。

今回の平成17・4・1（平成22・4・1）までの定員適正化計画の見直しに当たっては、一般行政部門で、定員モデル試算値を更に1名下回る目標を掲げ、効率的な行政運営を推進するものである。また、総職員数では△5名の減員を目標とする。具体的には、退職者補充では必要最小限の補充とし、大幅な減員となる平成21、22年では、組織機構の改革等でスリム化や電子化を目指し、民間委託の推進を図るものである。さらに、採用者にあつては、職務バランスを考慮し計画的な採用を目指すものである。

IV 給与の適正化関係

給与制度の基本と対策

大間町の給与制度に関しては、基本的に国家公務員の人事院勧告及び青森県人事委員会に準拠し定められている。その中で、高齢者の昇給については、平成16年3月まで58歳昇給延伸、60歳昇給停止であったが、平成16年

4月以降55歳昇給停止とした。また、昇給運用や昇格基準及び退職手当支給率等については、規定のとおり運用されており、今後必要があればその都度審議し見直しを行うものである。

1 諸手当の点検の実施

(1) 特殊勤務手当の適正化

特殊勤務手当は、毎年見直しを実施し、平成17年度では、危険作業手当の廃止を行い、平成18年度からは、7つの特殊勤務手当（町税事務手当、畜産作業手当、保健師手当、保育士手当、教諭手当、清掃業務手当、現場作業手当）を廃止し、行旅死亡人処理作業手当を新設し、感染症防疫作業手当の2つのみの手当とする予定である。

(2) その他の手当の適正化

その他の手当の適正化として、平成18年度は、管理職手当を見直す予定である。

2 技能労務職の給与の見直し

技能職等の給料表は、平成19年度から代替え方法等を検討し、平成21年度を目標に国公準拠に繋がるよう適正化に努める。

3 その他

技能労務職は、現在民間委託の方針で職員採用を見送っており、将来的には廃止する予定である。

V 第三セクターの見直し

既存法人の見直し

1. 第三セクターの統廃合・整理等見直しに関する総合的な指針・計画の策定
17年度～21年度までの5年間の取組目標

取組み内容（目標内容）	対 象 法人数	取 組 法人数	目 標 年 度				
			17	18	19	20	21
第三セクターの整理等に関する指針を策定	1	1			○		

2. 第三セクターの統廃合・整理等見直しの実施予定
17年度～21年度までの5年間の見直しの状況

取組み内容（目標内容）	目 標 年 度				
	17	18	19	20	21
大間町土地開発公社の廃止の検討				○	
大間町土地開発公社の廃止を予定					○

監査・点検評価・情報公開の体制等

1. 監査及び点検評価の実施状況と今後の整備目標
17年度～21年度までの5年間の取組目標

取組み内容（目標内容）	目 標 年 度				
	17	18	19	20	21
町監査委員による大間町土地開発公社の監査の実施を検討		○			
町監査委員による大間町土地開発公社の監査の実施を予定			○		

2. 情報公開実施状況及び取組目標
17年度～21年度までの5年間の見直しの状況

見直し内容（目標内容）	目 標 年 度				
	17	18	19	20	21
大間町土地開発公社の財務諸表を広報誌に掲載		○			

海峡保養センター事業 集中改革プラン

1. 経営改革の推進

① 17年度から21年度までの取組内容

1 収入確保策

(1) 使用料の増収対策

・浴室改修による入館者の増を図る：18年度から2000千円/年

2 支出削減方策

(1) 物件費の節減

・19年度50千円削減し、20年度以降100千円ずつ削減：19年度から

2. 定員管理・給与の適正化

① 17年4月1日から21年4月1日までの定員管理の数値目標

・大間町集中改革プランのⅢ定員管理の適正化関係を参照願います。

② 17年4月1日から21年4月1日までの諸手当の総点検結果

・大間町集中改革プランのⅠ事務事業の再編・整理、廃止・統合及びⅣ給与の適正化関係を参照願います。

下水道事業集中改革プラン

1. 経営改革の推進

① 17年度から21年度までの取組内容

1 収入確保策

(1) 料金の見直し

・料金値上げ（改定率平均3%）：21年度から

(2) 接続率の向上策

・地区説明会等の実施により毎年10%ずつ接続率向上：18年度から1200千円/年

2 支出削減方策

(1) 物件費の節減

・19年度50千円削減し、20年度以降100千円ずつ削減：19年度から

2. 定員管理・給与の適正化

① 17年4月1日から21年4月1日までの定員管理の数値目標

・大間町集中改革プランのⅢ定員管理の適正化関係を参照願います。

② 17年4月1日から21年4月1日までの諸手当の総点検結果

・大間町集中改革プランのⅠ事務事業の再編・整理、廃止・統合及びⅣ給与の適正化関係を参照願います。

水道事業集中改革プラン

1. 経営改革の推進

① 17年度から21年度までの取組内容

1 収入確保策

(1) 未収金の徴収対策

・給水停止措置を含め戸別訪問を継続：17年度から500千円/年

(2) 有収率の向上策

・漏水調査を業務委託し年2・4%の向上を図る：18年度から

2 支出削減方策

(1) 物件費の節減

・18年度100千円削減し、19年度以降50千円ずつ削減：18年度から

2. 定員管理・給与の適正化

① 17年4月1日から21年4月1日までの定員管理の数値目標

・大間町集中改革プランのⅢ定員管理の適正化関係を参照願います。

② 17年4月1日から21年4月1日までの諸手当の総点検結果

・大間町集中改革プランのⅠ事務事業の再編・整理、廃止・統合及びⅣ給与の適正化関係を参照願います。



中学男子個人戦決勝は石戸君と菊池君の大間中
同士となりました。

大 間 町 少 年 剣 道 大 会

寒風吹きすさぶ真冬日となつた1月22日(日)、40団体52チーム、274名の参加者で熱気につつまれた大間中体育館で「第42回大間町少年剣道大会」が行われました。
県内各地から、日々稽古に励んでいる選手が集まり、白熱した試合が繰り広げられました。

上位入賞者一覽

団体戦

(敬称略)

	区 分	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
小学校の部	男子	大間小学校	三沢少年剣道隊	尚道館(青森市)	北魂会(大間町)
	女子	東北町少年剣道隊	三沢少年剣道隊	大間小学校	青森玄武館
中学校の部	男子	尚道館(青森市)	大間中学校	天間館中学校	東北中学校
	女子	大間中学校			

個人戦

	区 分	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
小学校男子	4年生以下	向谷地史和 (三沢スポーツ少年団)	武久 雄哉 (三沢少年剣道隊)	村川 雄斗 (最北少年剣士隊)	久保 友貴 (志道館)
	5年生	佐々木駿人 (大間小学校)	伝法 啓介 (北魂会)	立田 勇希 (尚道館)	鳥谷部広大 (天間林少年剣士隊)
	6年生	倉本 潤 (大間小学校)	大高 雄大 (三沢少年剣道隊)	成田 海 (尚道館)	小濱 徹也 (大間小学校)
同 女 子	4年生以下	山田佳也子 (柏葉少年剣士隊)	田中 瑞生 (柏葉少年剣士隊)	中村 翔子 (東北町スポーツ少年団)	葛西さやか (大湊養成会)
	5・6年生	成田 詩麻 (尚道館)	篠塚 光 (三沢少年剣道隊)	寺嶋えりか (平内剣心会)	新山加奈子 (柏葉少年剣士隊)
中学校男子		石戸 大樹 (大間中学校)	菊池 正真 (大間中学校)	附田 智大 (天間館中学校)	碓谷 悠也 (奥戸中学校)
同 女 子		吉川 聖巳 (大間中学校)	蛭子 礼奈 (大間中学校)	米澤 佳代 (大間中学校)	番匠 麻美 (大間中学校)



団体戦小学校の部で優勝した大間小
男子チーム



自分の番でないときは、力いっぱい
仲間を応援です。

町体育協会が 優良団体表彰を受賞

この度、大間町体育協会(会長 廣谷亮介)が県教育委員会より社会体育優良団体として表彰されました。昭和49年に町民の健康増進、スポーツ精神の高揚を目的に設立され、以後、町民を対象とした各種大会を各部自主活動で実施。

また、スポーツ少年団、中・高校部活動への技術指導を積極的に行うなど、町のスポーツ振興に大きく貢献してきたことが評価されました。





「大間マグロ食ツアー & ベコもち作り体験の旅」

回を重ね、全国から参加者が集まるようになった「マグロ食ツアー&ベコもちの旅」。今回もおおま温泉海峡保養センターを会場に開催されました。

1日目の晩は、マグロ尽くしの料理を食べながらの歓迎会となり、ツアー参加者は祭りの映像とともに稲荷丸の若手たちの「稲荷丸囃子」を観賞。続いて目の前での海鳴り太鼓の演奏、北通りソーラン会のソーランを楽しみました。

2日目は、オーロラ生活改善グループを先生に迎えての「小菊」のベコもち作り体験。先生の説明に耳を傾けながら、花や葉を



作りますが、葉の部分を形作るのに悪戦苦闘。参加者同士でも教え合いながら、およそ2時間かけて作り上げました。

最後にベコもちに包丁を入れ、きれいな菊の図柄が現れるとあちこちで「きれい！」の声が上がっていました。湯船での地元漁師との語りを楽しんだ人、ベコもちの虜になった人、皆さん大間の魅力を満喫した旅となりました。



なかなか進まない男性陣、奥さんから厳しい指導が…。



男女がともに活躍できる社会へ

男女共同参画推進懇談会

農村漁村における男女共同参画を推進するため、2月9日（木）おおま温泉海峡保養センターにおいて、現在活動中の女性団体である生活改善グループ、漁協女性部や県から認定されたViC・ウーマンの方と、下北地方農林水産事務所のほか、町長、両漁協組合長、など関係者が集まり、懇談会が開かれました。

懇談会では、「大間漁協直売所で『15の市』が毎月



各団体が持ち寄った特産品の料理を食べながら、率直な意見を出し合いました。

行われているが、お客のほとんどが地元住民なので、マグロ食ツアーなどの現在行われているイベントを結びつけるなどし、もっと集客できないか。「休耕地を利用して何か農業分野でのイベント（オコッペイもの収穫体験など）ができるか。」など様々な提案が出るなど、現在の活動をもう一度見つめ直し、新たな展開を考える良い機会となりました。

※ViC（ヴィック）・ウーマン

Village Conductor of Womanの略称で、「地域のよりよい『農林水産業とくらし』を指揮する女性リーダー」を意味し、知事が認定する

《大間町学力向上研究会保護者アンケート》の結果から

小学校分

【学校教育全般にかかわるアンケート】

いい方向に達成されていると判断できる割合

設問内容	達成割合
設問1 学校の教育方針の伝わりやすさ	63%
設問2 各種たよりで情報の伝達	85%
設問3 なかよく楽しい学校生活を過ごしているか	89%
設問4 児童生徒は、先生方を信頼しているか	87%
設問5 児童生徒と先生方の間の良好な関係	79%
設問6 担任の学級経営に対する熱心さ	84%
設問7 学校の教育に対する疑問や不満	42%

ほぼ、いい方向に達成されていると判断できる（例えば設問1で、学校の教育方針が①伝わっている、と②おおむね伝わっていると回答）割合が80%以上であれば、ほぼ期待通りだと言っても良いのではないのでしょうか。

そういう点から考えると、設問1と設問7を除けば、ほぼ好ましい状況であると言えます。

ただし、設問5の「あなたの学校の児童と先生との間には良好な関係が築かれていますか」については、「①築かれている」、「②おおむね築かれている」の合計が79%と微妙なところではありますが…。

80%以下のやや達成状況が低かったのは、設問1「学校の教育方針の伝わり方」と設問7「学校の教育に対する疑問や不満」に関する項目です。

設問1で、学校の教育方針の伝わり方の割合を学校ごとに分析してみると、「①伝わっている」と「②おおむね伝わっている」の割合は、大間小学校では、それぞれ14.4%、45.9%、合計60.3%に対し、奥戸小学校では27.6%、53.4%、合計81%とほぼ達成されている結果を示しています。このことに関しては、参観日での説明や学校・学級通信での情宣活動など両校とも同じような取り組みだと思われそうですが、そのような機会に参加しているかどうか、学校からの通信を読むように心がけているかどうかといった保護者の受け止め方の問題が大きいのではないかと思います。

一方設問7の学校教育に対しての疑問や不満については、さらに低い達成率で、今後両校とも努力を要する部分です。この設問で、疑問や不満を「③あまり感じない」「④感じたことがない」という割合は、それぞれ39.6%、9.6%、合計では49.2%と50%にわずかにとどかず、まず最低でも疑問や不満を感じない部分で過半数にまで引き上げられるようにしたいものです。

【学習指導にかかわるアンケート】

設問内容	達成割合
設問1 児童の勉強に一生懸命に取り組む姿勢	78%
設問2 先生方の熱心さ	81%
設問3 授業時間以外の指導	52%
設問4 一人一人を大切に学習指導	51%
設問5 家庭学習のこと	68%
設問6 参観日や個人面談などでの学習状況のわかりやすさ	86%
設問7 通信表での学習状況のわかりやすさ	87%
設問8 授業が楽しい	65%
設問9 基礎的・基本的な学力の定着	71%
設問10 進んで勉強に取り組む姿勢	52%

単に、ひとつのアンケートの結果だけで論じるのはかなり説得力に欠けのですが、期待される方向に達成されている順に言うと、最も達成率が高かったのは設問7の「通信表の学習状況のわかりやすさ」で、次いで設問6の「参観日や個人面談などでの学習状況のわかりやすさ」、設問2の「先生方の熱心さ」と続き、ここまでは80%をこえているのでほぼ良好な状況であると言ってもよいのではないのでしょうか。

一方、低い達成率にとどまった「授業時間以外の指導」、「進んで勉強に取り組む姿勢」、「一人一人を大切に学習指導」については、それぞれ学校の取り組みを今一度ふり返り、さらに実効あるものにしていく努力と、努力していることを保護者にも理解してもらえよう工夫も必要かもしれません。

特に、大間小学校における長期休業中の補習などについては学校での努力を通して、家庭・保護者にも努力しなければならないという意識を持たせる上でも価値ある実践ではないのでしょうか。

また、個別指導を行っても、その際に言われた課題をやらずにまた同じことを繰り返す児童も少なくないという報告もあり、本人がわかろうとする気持ち、「勉強しなければ」という意欲が持てるかどうか最終的には決定的な要素ではないかと考えます。

【大間町の教育について（記述欄）】

学校で対応すべきことについては、各校で責任を持って対応し、参観日、学校便り等で見解を述べますが、町や教育委員会で対応すべきことについては、議会でも取り上げられ検討されてきている問題でもあり、町の広報や議会だよりなどを通して保護者や町民の皆さんに説明責任を果たしていくことになると思います。

大間町学力テスト
「満点賞」

大間町学力向上研究会では、子どもたちが自ら進んで学習に取り組み、学んだことを確実に身につけていくるように、大間町独自の漢字、計算、英単語テストを行っています。

昨年度から大間町の全小中学生を対象に始めましたが、今回はその取り組みのお知らせを兼ねて「満点賞」受賞者を紹介いたします。

◇小学校第四学年

横山 翔一、小浜 涼香
菊池 観月、佐々木麻衣
山本奈々美、山崎千佳子
(以上大間小)

◇中学校第一学年

(受賞者なし)
佐藤 里菜 (大間中)

◇小学校第四学年

田澤実名子、成田 拓也
西山 耀士(以上大間小)
仙台 円、金澤 和康
平田 大実、柳谷 直人
(以上奥戸小)

◇中学校第三学年

熊谷 丈哉、立花 賢太
傳法 一輝(以上大間中)
小杉 光、望月なぎさ
山本 依里(以上奥戸中)

◇小学校第五学年

伝法 優樹、竹村 修貴
田澤葉名子、齋藤 愛莉
伊藤 優輔、蝦名 凌斗
佐々木葉月、山本 彩嘉
(以上大間小)

◇小学校第一学年

伊藤 淳、駒嶺 輝
新田 隼希、大野 祐汰
田澤果名子、山崎 由依
蝦名 陸斗、遠藤 孝希
佐々木真斗、古川 航平
成田 遥、石戸 夢乃
伊藤 舞(以上大間小)

◇小学校第五学年

伝法 優樹、伊藤 将臣
吉田 恭一、野崎 竜星
田澤葉名子、米澤 摩耶
(以上大間小)

◇中学校第二学年

大西 悠香、佐藤 里菜
飛野 彩香、蝦名 雪音
熊谷 愛(以上大間中)
川内 裕介、中村 響
萬谷 幸毅、大坂 由衣
小谷 汐里、林 風夏
(以上奥戸中)

◆漢字テスト満点賞◆

◇小学校第一学年

大西 涼太、田澤果名子
傳法 桜乃、金澤 萌香
吉本 雄登、蝦名 陸斗
工藤 直輝、傳法 拓人
遠藤 孝希、蛭子 優介
佐々木真斗、古川 航平
成田 遥、米 香菜子
石戸 夢乃、渡邊 紗菜
岩泉美羽奈、伊藤 舞
(以上大間小)

◇小学校第六学年

川内 美穂、柳谷 知
笹谷 太成(以上奥戸小)
伴 翔太、伊藤 賢也
田中 省吾、村川 遼
新田 真子、南 京兵
伊藤 耕陽、笠井 大貴
小濱 徹也、倉本 潤
篠崎 辰矢、洪田 直人
洪田 龍幸、伊藤 翔馬
大西 佑介、竹村香奈子
杉本 真奈、新田 梨奈
免内 香菜、和田香奈美
金澤 鮎美、奥本 真衣

◇小学校第二学年

伊藤 鷹也、三国谷歩斗
伊藤 祐実、石戸 沙奈
(以上大間小)
寺岡 修平、佐藤龍之介
小谷 泰輝(以上奥戸小)

◇小学校第六学年

伴 翔太、南 智弥
南 将平、伊藤 喜紀
熊谷 美里、山本 真意
笠井 大貴、伊藤 翔馬
大西 佑介、竹村香奈子
新田 梨奈、免内 香菜
金澤 鮎美(以上大間小)
平田 昌敬、佐藤 美子
中村 聖、野村 友子
(以上奥戸小)

◇中学校第三学年

竹村亜沙子、蛭子 勇人
成田 若奈(以上大間中)
和田 健太、笹谷 千穂
増山 祥子、山本 依里
佐々木瑛李花、
我妻 舞子(以上奥戸中)

◇小学校第二学年

佐藤龍之介、笹谷 琴音
(以上奥戸小)

◇小学校第三学年

大畑 瑞希、佐々木由紀
能戸 健寛、佐藤 美子
(以上奥戸小)

◇中学校第一学年

松原 悠平 (大間中)
笹谷 リサ (奥戸中)

◇中学校第二学年

飯田 勝、大西 悠香
佐藤 里菜、番匠真里奈

澁田 怜央 (大間小)

(以上奥戸小)

(以上大間小)

努力を心から讃えます。

百個の問題を全問正解しなければ、当然ながら「満点賞」とはなりません。
今回、受賞した皆さんの

定期健診のススメ

「歯が痛い、歯が動いている、歯肉が腫れた、噛めない」と言って歯科を受診する人が大半であった時代が長く続いていました。「歯科医院は歯が悪くなったらいくところ」と考える人が多いと思います。歯の治療が終わって治ったと思っている場合でも、その後も使われ続ける歯は日々状況が変化するし、食生活や歯磨きなどの状況によっては再び歯が悪くなってしまいうこともあります。歯の健康を守るためには、日ごろの健康な状態においても、数ヶ月に一度は歯の状態をチェックし、歯に付いている汚れを取り除いたり、歯や歯肉に異常があれば早めに適切な処置をするなど、定期健診を受けることがとても大切です。

定期健診ではPMTC (Professional Mechanical Tooth Cleaning= 専門家による機械的歯面清掃) という歯の清掃を行います。まず、来院された方の口の中をみて、歯垢の付着状態はどうか？ 歯肉の状態はどうか？ 歯の表面の汚れ具合はどうか？ 新しい虫歯が出来ていないか？ をチェックします。そして、超音波スケーラー、ハンドスケーラー、回転ブラシ、ラバーカップなど歯科にある機械や、歯間ブラシやフロスなどの清掃用具を使い、歯についている歯垢や歯石を除去します。このときに、「バイオフィーム」というむし歯や歯周病の原因菌を守っているバリアーを壊すこともできるので、むし歯や歯周病の原因菌を少なくすることができるし、歯垢の再付着を防ぐことができます。

PMTCによって歯周病・むし歯の予防をするのもいいし、歯がつるつるになって気持ちがいいから歯科医院を受診するというのもいいです。「痛いから歯医者に行く、なんともないから歯医者に行く必要がない」という古い考え方をやめて、「きれいになれるから、気持ちがいいから、健康を維持したいから歯科医師や歯科衛生士に診てもらおう」と感覚で歯科医院を受診してみてください。

自分らしい健康を
考えられる街づくり

保健だより 112号

住民福祉課

担当：三國保健師

あくあく元気な子どもをつくろう！

～ 朝食をしっかりと食べて肥満の子どもを減らそう～



「食事」は私たちが生きていく上で欠かすことのできない大事なものです。特に子どもたちは自分で食べるものを考え準備したりすることができません。そのため大人が考えてあげなくてはなりません。小さい頃の食生活は大人になってからも大きな影響を与えます。健康な身体をつくるために、まずは「食事」を見直してみよう。

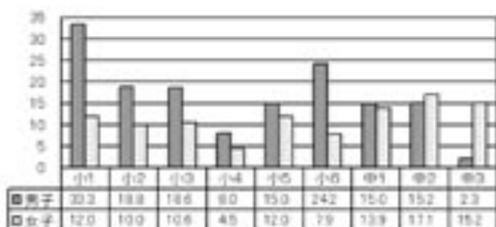
下記の表は、大間町の子どもたちの肥満傾向を表しています。小学校一年生の男子では30%以上が肥満傾向にあり、全体的に見ても男子の肥満傾向が高いことが分かります。女子は中学校に入ると肥満傾向が高くなっています。大間町の子どもたちの肥満傾向は、全国と比べても高い状態にあります。それは、なぜでしょうか？

原因としては、食事と運動のバランスがとれていないことが考え

られます。特に、朝食は、一日のパワーの源です。朝食をしっかりと食べていないと体は、エネルギーを貯めようとして脂肪がつきやすくなります。さらには脳が目覚めないままに授業が始まってしまいうため集中できない、落ち着きがなくキレやすい等のデメリットがあります。

「朝食をしっかりと頭も身体もスッキリさせる」ことが大事です。

まずは、朝食をしっかりととることから始めてみましょう。



	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

3月

（弥生）

暮らしのインフォメーション

皆さんの、日々の暮らしに役立つ情報がいっぱいです。
楽しい生活を送るために、ぜひ、ご活用ください。

健康ですか…*

保健衛生事業（3月分）

事業内容	期 日	場 所	時 間 帯
食生活改善推進員養成講座	3月3日(金)	佐井村役場	10:00～15:30
〃	3月8日(水)	〃	〃
ハローーム ベビールーム	3月9日(木)	北通り 総合文化センター ウイング1階和室	①受付 9:40～10:00 対象 生後4～5ヵ月児 ②受付 13:10～13:30 対象 生後7～8ヵ月児
3種混合 予防接種	3月15日(水)	大間病院	受付 13:30～14:00 対象 H10.10～H17.11月生
陽だまりの会	3月23日(木)	北通り 総合文化センター ウイング	13:00～15:30
基本健康 事後指導	3月24日(金)	漁業活性化センター	未定
献 血	3月28日(火)	大間町役場	9:30～12:00
		大間病院前	13:30～16:30

※お問い合わせ・詳細については、役場住民福祉課まで（内線41番）

整形外科休診について

医師不在のため、3月31日（金）は、整形外科診療を休診いたします。

患者の皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

（国保大間病院）

大間町収納代理金融機関の変更について

（大間町役場出納室）

◎収納代理金融機関の指定について

青森県信用漁業協同組合連合会を平成18年3月1日付けで指定します。

なお、収納事務は大間代理店（大間漁協事務所内）・奥戸代理店（奥戸漁協事務所内）で取り扱いますので税金等の公共料金の支払いに活用できます。

◎収納代理金融機関の指定取消しについて

大間漁業協同組合を平成18年2月28日付けで指定取消しとします。

住民情報システム更新

町の住民情報システムが平成18年4月より、新システムでの運用となります。

これに伴い、役場より発行される各種証明書書類（住民票、所得証明書など）や納付書等（各税納付書、課税明細、水道・下水道納入済通知書など）の様式が変更になります。お手元に届きました帳票につきまして、不明な点などございましたら、お手数でも各担当までご連絡ください。

また、これまでのシステムとは操作方法が異なることから、現在、データの移行作業と併せて操作研修等実施し住民サービスの低下とならないよう努めているところですが、新システムの稼動直後は窓口で多少お待たせすることもあるかもしれませんが、ご容赦くださいますようお願いいたします。

役場 TEL 37-2111

役場臨時職員 募集のお知らせ

が付与されます。

〔給与等〕

臨時職員の給与の取扱要綱によります。

〔選考試験〕

(小論文及び面接試験)

申し込まれた方は平成18年3月18日(土)午前9時までに役場においでください。

※詳しいことは総務課にお問合せください。

平成18年度 奨学生募集

お問い合わせ先

大間町教育委員会総務課

TEL 3712103

(奨学金係)

平成18年4月3日から平成18年9月30日までの約6ヶ月勤務となります。

〔勤務場所〕

大間町役場及び町の公所

〔勤務日・勤務時間等〕

●土曜日・日曜日、祝日等は休日となります。

●勤務時間は、大間町職員の勤務時間等に関する規程によります。

●年次有給休暇(10日)等

門学校)に在学する者。

〔募集期間〕

平成18年4月3日(月)から4月28日(金)まで

〔貸与金額〕

高校生：月額1万5千円
大学生：月額3万円
(専門学校・短期大学・大学院を含む)

〔貸与期間〕

各学校とも在学学校の正規な修業期間

〔提出書類〕

①奨学金貸与申請書(教育委員会用紙)

②在学証明書(在学学校にて発行したもの)

③奨学生の戸籍謄本(役場戸籍にて発行したもの)

④保護者等の前年度所得証明書及び納税証明書(役場税務課にて発行したもの)

※保護者等：独立の生計を営み奨学金償還の責めを負うことのできる者

⑤連帯保証人の前年度所得証明書及び納税証明書(役場税務課にて発行したもの)

※連帯保証人：大間町に居住する者で独立の生計を営み奨学金償還の責めを負うことのできる者

⑥奨学生推薦書(教育委員会用紙)

・卒業した学校の推薦書(開封無効証明のもの)

※遠方の学校で期日まで間に合わない場合は事前に連絡ください

ください。

未納期間があると将来受ける年金が減額されたり、万一のケガや病気による障害基礎年金、あるいは子のある妻や子を残して一家を支える加入者が亡くなったときの遺族基礎年金が受けられない場合もあります。未納がないかお手元の納付書の確認をお願いします。

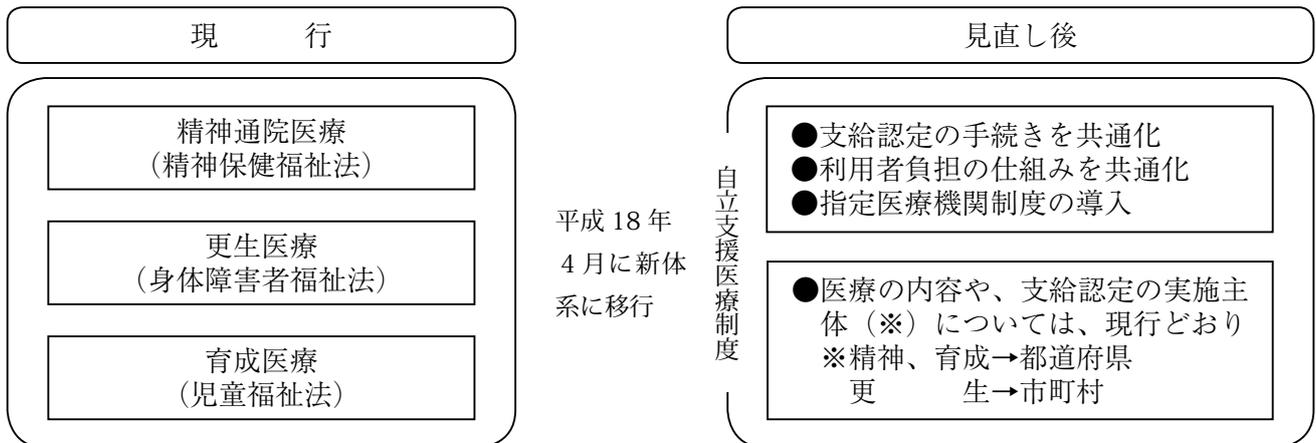
また、納める方法として口座振替が便利です。毎月納める場合、翌月末の引き落としとなっていますが、口座振替の早割制度で当月末引き落としにすると、毎月50円(平成18年度)割引となります。その他お得な1年または6ヵ月分の前納制度もあります。また、口座振替でもありますが、口座振替で前納した場合は現金で納めるより割引額が増えますのでぜひご利用ください。

お問い合わせは、お近くの金融機関、社会保険事務所、役場住民福祉課へどうぞ。

国民年金保険料の未納はありますか？

平成17年度分の国民年金保険料の納付期限は5月1日です。未納期間は、納付期限から2年を経過すると、時効により納めることができなくなるのでご注意ください

平成18年4月、障害者自立支援法が施行され、 障害に係る公費負担医療は自立支援医療に変わります



■自立支援医療の対象者、利用者負担と軽減措置

- 対象者は、従来の精神通院医療、育成医療、更正医療の対象となる方と同様の疾病を有する者（一定所得以上の者を除く）。（対象疾病は従来の対象疾病の範囲どおり）
- 基本は1割の定率負担ですが、低所得世帯の方だけでなく、一定の負担能力があっても、継続的に相当額の医療費負担が生じる人々、（高額治療継続者〈いわゆる「重度かつ継続」〉）にもひと月当たりの負担に上限額を設定するなどの負担軽減策を講じています。
- 入院時の食費（標準負担額相当）については、入院と通院の公平を図る視点から原則自己負担となります。

お問い合わせ先 役場住民福祉課 37-2111

大間温泉

●海峡保養センター

【営業時間】

午前9時～午後9時

●養老センター

【営業時間】

午前9時～午後8時

【今月の休館日】

7日・14日・21日・28日

○便利でお得な、割引回数券のご利用をおすすめします。

○保養センター玄関前への駐車はご遠慮ください。

函館／大間航路は 就航船舶法定検査 の為運休します

お問い合わせ先

東日本フェリー大間事務所

TEL0175-37-3111

		3/8	3/9 ～3/14	3/15	3/16～
大間発	07:10	○	×	×	通常運行
	13:50	×	×	×	
函館発	09:30	×	×	×	通常運行
	16:20	×	×	○	
		○印は運行致します。		×は運休致します。	

(注) 3/8は大間発07:10が函館着後運休となります。

3/15は函館発16:20からの運行再開となります。

第2回 北通り地域郷土芸能発表会

開催

北通り地域の、幾世代にもわたり受け継がれてきた民俗芸能や郷土芸能をご覧になりませんか。

主催 大間町教育委員会、風間浦村教育委員会、佐井村教育委員会
北通り総合文化センター「ウイング」

期日 平成18年3月5日(日)午後1時 開演

場所 北通り総合文化センター「ウイング」

出演団体 大間町 大間郷土芸能保存会、奥戸郷土芸能保存会
風間浦村 うみねこ子ども会、蛇浦神楽会
佐井村 原田共済会、古佐井共済会

「わが家のめんこ」を募集しています。

ご家庭のお子さんを町報に載せてみませんか。

掲載を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

さい。

役場企画調整課広報係 電話37-2111



わたしたちの町

平成17年1月末現在()前月比



人口	男	女	世帯数
総数 6,473(-18)	3,259(-6)	3,214(-12)	2,460(-6)
大間 4,905(-11)	2,459(-4)	2,446(-7)	1,928(-5)
奥戸 1,343(-6)	685(-2)	658(-4)	461(-1)
材木 225(-1)	115(±0)	110(-1)	71(±0)



「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

お誕生 おめでとう



天内 真翔(真範) 伊藤 輝星(真一)
柴田 海(次男)

ご結婚 おめでとう



新田 竜介(大間町)
岡村 愛(佐井村)

おくやみ 申し上げます



坂本 文雄 86才 小林 貢 74才
笠井 亀雄 86才 佐々木りつ 86才
熊谷きくゑ 86才 佐々木キエ 89才
竹内 祐司 63才 藤枝 まさ 90才
南 幸一 92才 細川 とき 78才
高橋千恵子 68才

編集室

今月は、剣道大会の様子を載せていますが、年々参加者が多くなり、優勝までの試合数も多くなるなか、常に緊張した状態で個人戦・団体戦を戦う選手の皆さんには感心するばかり。
一方、自分は、カメラを下げ少しうろつくところが凝り、集中力は切れ、決定的な瞬間はちよどブアインダーから目を離れたときなど、精神力の差を痛感した一日でした。(イチ)

広報 **おおま** 第455号

発行日：2006年3月1日

発行：大間町 編集：企画調整課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：社会福祉法人青森県コロニー協会青森コロニー印刷